

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 58-2	提案機関名 一般社団法人 神奈川県畜産振興会
要望問題名 耕作放棄地を使用しての特用家畜による地域活性化の推進	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 耕作放棄地は、現在県内に633haあるとされている。これにより地域での生活環境は悪化し、日常生活に色々な面で支障を来している。 そこで、特用家畜を利用して、耕作放棄地の有効利用と併せ、家畜とのふれあい、畜産物の地域ブランド化等により地域の総合的な活性化を図る。 実施にあたっては、県、市町村、学校、農協、畜産会、商工会、家畜のオーナー、老人会等による協議会を設立し、構成員が実際にそれぞれの役割を分担し推し進める。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	ご提案の内容につきましては、施策化して進めることが効果的と考えられますので、畜産課に報告するとともに、地域において動きがある場合は、普及指導課とも連携し、現地にて対応できる部分がありましたら協力していきたいと考えます。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			